

近畿大学病院 産婦人科で腹腔鏡下子宮筋腫核出術を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

近畿大学病院産婦人科（以下、当科）では、「腹腔鏡下子宮筋腫核出術における出血量の予想と貯血式自己血輸血の適応に関する検討」という臨床研究を行っています。そのため、当科で子宮筋腫に対する治療を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、近畿大学医学部倫理委員会 (<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>) で審査され、承認を受けて行われます。

① 情報の利用目的及び利用方法

この研究では、術前に子宮筋腫と診断され、腹腔鏡下子宮筋腫核出術を受けられる患者様の術前貯血式自己血輸血の必要性について調べることを主な目的としています。

そのため、当科で2002年1月～2019年12月の間に腹腔鏡下子宮筋腫核出術を施行した方の診療情報を研究に利用します。

利用する情報は、患者様個人が特定されないように匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。なお、それらの情報を他の機関へ提供することや他の研究で利用することはございません。

② 研究期間

2021年8月6日（倫理委員会承認日）から3年間

③ 利用する情報の項目

カルテより下記の情報を収集します。

年齢、経産回数、体重、身長、手術出血量、手術時間、摘出筋腫個数、子宮筋腫径、術後在院日数

④ 利用する者の範囲

本研究に参加する当科の医師

教授 松村謙臣

講師 小谷泰史

助教 加嶋洋子

⑤ 研究組織

研究責任者：近畿大学病院 産婦人科 教授 松村 謙臣

研究分担者：近畿大学病院 産婦人科 講師 小谷 泰史

近畿大学病院 産婦人科 助教 加嶋 洋子

⑥ 情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

近畿大学病院 産婦人科 松村謙臣

⑦ 研究対象者の求めに応じて、研究対象者の情報の利用を停止すること

患者様の診療情報を本研究に利用する事を希望されない場合はいつでもその利用を停止することが可能です。その際は、『⑧問い合わせ先』へご連絡ください。情報利用を希望されない場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはございません。

⑧ 問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。

[お問い合わせ先]

近畿大学病院 産婦人科 小谷泰史

住所：大阪府大阪狭山市大野東 377-2

電話：072-366-0221 内線 3215

以上